

市議団ニュース

市民の暮らしと福祉の向上めざした予算に！ 「払える国保税に、全市に循環バス走らせて」

日本共産党
議員団

田中市長に予算要望書を手渡す

11月5日、日本共産党久喜市

議団は田中市長を訪ね、全地区の市民からの声が来年度予算に反映されるようにと願いを込めて要望書を手渡しました。その後、地区ごとの要望を説明するなどし懇談をしました。



市長に要望書を手渡す議員団と坂本元栗橋町議

要望全体は、合併前の1市3町に提出してきたものを一つにまとめたものです。そして、より緊急のもの、未達成のものを優先して厳選し、全体では153の項目に及びました。

今後は、市民要求を新久喜市で計画的に実現できるようにみなさんと力を合わせてまいります。

要望の主な項目 (抜粋・要約)

- 一、憲法を生きし市民のくらしを守ること
 - ・働く者の生活と雇用を守る努力を
 - ・派遣法の抜本改正に声をあげて
- 二、医療、福祉の充実をはかり市民を守ること
 - ・市内医療機関の医師、看護師を増やし、ベッドを削減しないこと
- 三、生活環境を整備し、くらしよい街づくりを
 - ・個人住宅の耐震工事にも助成制度を
 - ・災害時の障がい者の避難・安全確保の体制を
 - ・東鷲宮駅の橋上化・バリアフリー化を早く
- 四、教育・文化・スポーツの向上を
 - ・30人以下学級の実施、教職員の増員を
 - ・給食の自校化、給食費の無償化の計画を
 - ・すべての教室にクーラーの設置をはかれ
 - ・スポーツ団体には学校施設の電気料は無料に
- 五、中小零細商工業者の営業と農業を守ること
 - ・営業の実態調査をおこない、振興支援策を
 - ・市内の農業を支え、家族経営農家への支援を
- 六、地方自治の充実と地方財政の確立を
 - ・住民利益にならない事業、負担金の見直しを
 - ・高速道路にも固定資産税の課税を
- 七、地球環境・地域の環境を守ること
 - ・ダイオキシン含む大気汚染の発生抑制を
 - ・市の公用車に低公害車を増やすこと
- 八、平和を守るために
 - ・すべての核実験に反対し、核廃絶の声を

21 火	15 水	14 火	13 月	10 金	9 木	7 火	3 金	2 木	30 火	29 月	24 水	
本会議・意見書への質疑など	文教常任委員会	福祉健康常任委員会	環境建設水道常任委員会	総務財政市民常任委員会	予算常任委員会	市長提議議案への質疑など	一般質問	一般質問、4番 渡辺	一般質問・1石田2杉野3木村	一般質問	開会日・決算討論・議案上程	全体の日程

11月議会の日程
が決まりました

◆すべての会議を傍聴することができます。ぜひ気軽に傍聴にお出下さい。(開会は九時です)

通告した各議員の質問（要旨）です

石田利春議員

1. 家の前の公道や私道は、日常生活で一番身近な道路です。整備をすすめるべきと考えますが市はどう取り組んでいますか。
2. 国の事業仕分けで、スーパー堤防事業の中止が明らかとなりました。栗橋地区で進行中の強化堤防事業は中断せず継続すべきと考えますが、市では影響を把握していますか。
3. 埼玉県ブランド米「彩のかがやき」が夏の猛暑により高温障害を受け大被害が出ており、販路の拡大や補償の対策をとる必要があります。市の対応はどうか伺います。
4. 旧久喜市では、防犯灯の維持管理経費の一部を各行政区負担となっています。市が負担すべきものと考えますが、市の見解は。

通学路にもなっていますが
雨の日は長靴が必要。
「なんとかして」の声が。



渡辺昌代議員

1. 菖蒲老人福祉センターは平成 21 年度に改築されたにもかかわらず、利用者が減少した。改善するべきでは。
2. 鷺宮中央保育所跡地利用は、子育て支援センター・ファミリーサポートセンターに利用するだけでなく、児童館も併設するべきだが。
3. 久喜市でも 3 人乗り自転車の貸し出しを行なっているかどうか。
4. 生活保護のケースワーカー職員を増員するべきだが。
5. 旧菖蒲高校跡地のブロック塀が老朽化し危険である。跡地利用の県との協議はどこまで進んでいますか。

菖蒲老人福祉センター
改築したばかり、もっと
利用が増えるような努
力と工夫が必要です。



杉野 修議員

- 1、鷺宮地区学校防犯推進員の制度復活を
・町で築いてきた地域力を大切にしてほしい。
- 2、鷺宮東コミュニティセンター施設拡充を
・「図書室」の復活、会議室の増室、学童保育のスペース拡張のために施設拡充を。
- 3、都市計画法違反の建物を使い、業者が大きな振動・騒音で操業しし住民に多大な迷惑をかけています。「除却」に向け是正勧告を。
- 4、東鷺宮駅の橋上化・バリアフリー化調査について
・調査はどこまで進んだか。今後の設計・構造は住民の要望を取り入れたものに。
- 5、高すぎる国民健康保険税は引き下げて統一を
・資格証の発行をしない努力を。
・税額は引き下げて統一を。

旧町の東側には、東コ
ミセンのほかに公共
空間がありません。拡
充は住民の願いです



木村奉憲議員

1. 高齢者医療制度の「改革」について
厚労省が後期高齢者医療制度に代る新制度の内容を明らかにしました。高齢者を別建ての医療制度にし、大幅な負担増を強いるものではないか。
2. 国保の「広域化」について
現在、市町村で運営している国保を、全年齢を対象に都道府県単位の運営に移行するもので、医療費の削減が目的です。加入者をさらに受診抑制に追い込み問題ではないか。
3. 非核・平和都市宣言の制定を
棚上げになっている宣言では「非核」「平和都市」宣言の明確にすべきです。
4. 歩道への自転車専用標識と自転車専用道路の拡充を